

今後の部会の進め方

平成13年11月28日

公表のあり方について検討する必要がある事項

- ・ 海溝型地震の長期評価
- ・ 毎月あるいは臨時に行う地震活動の現状評価
- ・ 平成16年度に作成する全国を概観した地震動予測地図

当面のスケジュール

平成13年11月（第8回） 海溝型地震の長期評価の公表のあり方（1）
地震動予測地図の作成状況

平成14年3月 地域を限定した地震動予測地図の試作
地震動予測地図ワークショップ（ - 地震調査研究
と地震防災工学・社会科学との連携 - ）の開催

平成14年4月（第9回） 海溝型地震の長期評価の公表のあり方（2）
地震動予測地図の防災対策等への活用（1）

〃 6月（第10回） 地震動予測地図の防災対策等への活用（2）

以上のほか、地震活動の現状評価の公表のあり方について、第9回以降に
検討を行う予定